

平成29年度筑紫野市交通安全プログラム 合同点検実施記録

対象通学区	点 検 箇 所			協議内容・検討項目	検討する部署
	No.	場 所	現 状 ・ 課 題		
筑紫小学校	1	永岡 1293 番地付近	点滅信号付近のカーブミラーが見にくい。	停止線を引く。 補助線を引き、「交差点注意」等の路面表示を行う。	警察 維持管理課
筑紫小学校	2	永岡 1380 番地付近	Y字路の見通しが悪く危険である。	「通学路注意」等の路面表示による注意喚起。	維持管理課
筑紫小学校	3	永岡 1041 番地付近	車の交通量が多く、右左折する車が児童を巻き込む危険がある。	学校からの安全指導。	学校
筑紫小学校	4	永岡 976 番地付近	出入り車両と児童との接触等のおそれがある。	路面表示による注意喚起。	維持管理課
筑紫小学校	5	桜台 1 丁目 30 番付近	脇道から車が出てくる。メイン道路の車がスピードをゆるめない。	「交差点注意」等の路面表示による注意喚起。交差点内の塗装を行う。	維持管理課
筑紫小学校	6	桜台 2 丁目 6 番付近	道幅が狭く、車両と児童の接触のおそれがある。	「止まれ」の塗りなおし。学校、地域で注意喚起を行う。 白線の引きなおし。	維持管理課 学校、地域 警察
筑紫小学校	7	桜台 2 丁目 5 番付近	高架下トンネルは道幅が狭く、車の交通もあり危険。	早朝の時間のみ歩行者用道路とする。	警察
筑紫小学校	8	岡田 2 丁目 20 番付近	裏道となっており、車両の通行量が多く、スピードを出しすぎている車も多い。	学校からの安全指導。	学校
筑紫小学校	9	筑紫 1125 番地付近	道幅が狭い上に車両の通りが多い。	路側帯を引く。	維持管理課

筑紫小学校	10	筑紫 91 番地付近 (桜台 3 号踏切)	踏切の幅が狭く、車と子どもと一緒に渡るため危険。	学校からの安全指導。	学校
筑紫小学校	11	筑紫 99 番地付近	歩道と側溝の間にフェンス等がなく、水位が高くなると境界がわからなくなる。	フェンス設置検討。	維持管理課
筑紫小学校	12	筑紫 607 番地付近	朝の時間帯通行止めになっているにもかかわらず車両が進入している。	警察の見回り強化。 白線、グリーンゾーンの引きなおし。	警察 維持管理課
筑紫小学校	13	筑紫 667 番地付近	四方から車が入り出す交差点が混雑して危険。	警察の見回り強化。	警察
筑紫小学校	14	下見 577 番地付近	歩道が狭く、児童のすぐ脇を車が通るため危険。	学校からの安全指導。	学校
筑紫小学校	15	下見 585 番地付近	歩道横の水路を子どもがのぞき込み危険。	フェンスの設置。	維持管理課
筑紫小学校	16	筑紫駅前通 1 丁目 27 番 付近	道路の見通しが悪く、子どもが横断する場所まで車が出てきて危険。	主線道路の補助線を入れる。交差点角に導流帯（ゼブラゾーン）を設置する。	維持管理課
山口小学校	1	立明寺 350～372 番地 付近	舗装されていない道路で、水溜りや砂堀のため、通学時に危険。	現状の道路の利用方法を確認の上、整備を検討。	維持管理課
原田小学校	1	原田 5 丁目 4 番地	車の通りが多い。歩道が狭く、車との接触の危険がある。	歩道幅を広げるように白線の引きなおしを検討。	維持管理課
筑紫東小学校	1	美しが丘北 3 丁目 2 番 付近	マンションやバス停が近くにあり、大人も子どもも横断歩道のない道路を横断することが多く、交通事故が起こる危険性がある。	学校からの安全指導。	学校
筑紫東小学校	2	光が丘 3 丁目 2 番付近	三方向からの道路が合流するところで、横断歩道がない。横断できるところが近くなる、危険である。	学校からの安全指導。	学校